

施策評価管理シート

2021(令和3)年6月作成

施策体系	政策	3	活力に満ちて暮らせるまち	担当部局(室)名	部局長名
	基本施策	1	地域産業の振興		
	施策	2	商工経済	産業部	内匠 勝也

1. 施策の基本方針(目指す将来像)



- 地域産品の活用や農工商の連携による新事業の育成、地産地消など地域内経済の循環促進を図り、商業・サービス業の振興さらには地域経済の活性化を図ります。
- 中小企業等に対する資金調達、経営指導、各種融資制度や補助金などの財源確保の支援を通じ、商工業の振興を図ります。

2. 令和2年度 of 取組内容及びその成果



新型コロナウイルス感染症拡大に伴い市内事業者への支援事業として位置付けたプレミアム付き商品券事業を実施しました。「がんばろう名張の観光・うまいもん地元応援券」を7月に、「全世帯型プレミアム付き商品券」を11月に発行し、合計4億2000万円の経済交を生み出すことができました。

令和元年度に設立した名張市経済好循環推進協議会の事業展開を通じて、事業所継続プロジェクトの根幹である事業承継に取り組みました。取組結果の実績として3件の事業承継が成功し、これらはすべて親族内承継でありましたが、経済的損失や社会的損失を回避できました。新規創業者を増やすことに加え、経済の活性化を目指しながらも新規創業者＝新規事業所だけではなく、新規創業者が老舗の事業を承継できるような仕組みづくりに力を入れて事業の展開を図りました。また、改正食品表示法の完全施行直前に「食品表示セミナー」を開催することで、小規模事業者が改正内容についての理解を深め、あきらめることなく対応できるよう支援を行いました。加えて事業承継等の課題を商工会議所や市金融団等とともに整理し、事業者に気づいてもらうよう事業を展開しました。

若者移住定住チャレンジ支援事業は、申請2件採択2件の審査結果でした。スパイスにテーマを絞った古民家カフェと古民家活用の宿泊業も視野に入れたレンタルスペース業で、採択による補助金交付だけにとどまらず、早期に収益ベースに乗るよう継続的に寄り添い、支援を行いました。

とれたて名張交流館の経営については、2年連続単年黒字の経営結果ですが、設置の本来目的である農産物の取り扱いが横ばいの状況です。

3. 施策指標(目標)の達成状況



施策指標(目標)の内容(単位)		基準値(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	進捗率
買物や食事などの日常生活の利便性に満足していると感じる市民の割合(%)	目標	-	-	-	-	-	65.0	
	成果	59.3	65.0	65.6	70.7			100.0%
とれたて名張交流館取扱額【延べ数】(千円)	目標	-	-	-	-	-	500,000	
	成果	99,687	192,990	307,185	419,540			79.9%

4. 成果や施策指標の状況を踏まえた課題や現状の分析



プレミアム付き商品券事業は、市内事業者に対し売上への維持をもたらしましたが、事業者の取組姿勢により商品券の利用量に差がついています。商品券発行をきっかけとして+αの売上につながるよう事業者に気づいてもらう取組が必要になります。

名張市経済好循環推進協議会の事業所継続プロジェクトは、事業所の営業可能年数の増加目標20年に対し、128年を達成しました。しかしながら、事業承継の課題については、多くの事業者に対し長期的な支援が必要となることから、協議会が解散する令和4年度以降の体制作りが課題となります。

若者移住定住チャレンジ支援事業は、テーマを絞った応募作が選ばれ、中でもSNS等での発信を意識したカフェは都会から程よい時間で里山の原風景を感じることができ、ほっこりできる名張を知ってもらうきっかけにもなり、時代の流れに合致していると審査委員からの講評をいただいております。年々、優れた作品の応募があり、採択へのハードルが高くなってきている感があります。

とれたて名張交流館の売上は、目標対比で104%の売上結果でしたが、販売商品の構成比を改めて分析すると農産品の売上比率が施設の設置当時から比べると下がっています。引き続き、農産物の品揃えや魅力ある商品のラインナップに営業努力する必要があります。

5. 分析結果を踏まえた施策の取組内容(令和3年度以降)



名張市経済好循環推進協議会の事業所継続プロジェクトでは、事業承継の必要な事業者の掘り起し、人材バンク登録の推進等基礎データを適切に蓄積し、次年度以降にスムーズに引継ぎができるよう実施に努めます。

若者移住定住チャレンジ支援事業等、創業支援の取組にあたっては、市民が求めるサービスの提供が可能な業種情報等の提供を積極的に行います。令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、創業希望者が増加傾向にあることから、基金財源を有効に支出するよう引き続き適正な事業実施に努めます。

とれたて名張交流館においては、農産物の品揃えの充実を目指し、出荷生産者への啓発や個別相談等も行うことで、農産品の売上比率を伸ばしていきます。また、安定経営を目指して経営体制の強化施策を検討します。

施策を構成する主な事務事業

*事業費1,000千円以上の事務事業を掲載しています(施設等維持管理、内部管理事務の事業を除きます)。

*R2決算見込は、R1からの繰越額も含みます。

*R3予算は、R3.4.1時点での金額を記載しています。(R2からの繰越額含む。)

*R3予算のみ金額が記載されている事務事業は、R3の事業内容を記載しています。

(単位：千円)

会計	事務事業名	担当部局名	担当室名	令和2年度内容	R2決算見込		R3予算	
					決算額	うち一般財源	予算額	うち一般財源
一般	地場産業振興事業	産業部	商工経済室	創業者に対し支援を行い、新たな産業の創出や地域経済の活性化を図るとともに、物産PR等による地域産品のブランド化、販路拡大の促進に取り組みました。 (令和2年度実績) ・若者移住定住チャレンジ支援事業(申請2件、採択2件) ・創業支援事業 ・とれたて名張交流館による地産地消の推進 ・物産PRイベント出展調整	7,199	4,299	8,512	6,512
一般	商工会議所業務補助金	産業部	商工経済室	市内商工業の振興と中小企業の経営基盤強化を図るため、商工会議所の運営を支援しました。 (令和2年度実績) ・商工会議所業務補助 ・中小企業相談所業務補助	3,989	3,989	3,989	3,989
一般	企業立地推進事業	産業部	商工経済室	名張市先端産業立地促進条例に基づく奨励金を交付しました。 (令和2年度実績) ・先端産業立地促進補助金対象企業 1社	4,090	4,090	0	0
一般	新型コロナウイルス感染症拡大阻止協力金事業	産業部	商工経済室	新型コロナウイルス感染症の拡大を阻止するため、県が行う緊急事態措置による休業要請・依頼に全面協力いただける中小企業・小規模事業者に対して協力金を支給し事業者の経済活動の支援を行いました。県・市町が協調して行う事業であるため1/2を市が負担しました。 (令和2年度実績) 県内事業者335件 83,750,000円、県外事業者 28件 5,743,303円	89,493	0	0	0
一般	うまいもん地元応援事業	産業部	商工経済室	新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言により影響を受けた飲食店で使用できるプレミアム付食事券を名張商工会議所が発行するにあたり、食事券のプレミアム相当分等を補助し、市内経済の活性化を行いました。 (令和2年度実績) 発行冊数 14,770冊、発行総額 73,850,000円	32,422	0	0	0
一般	全世代型プレミアム付商品券発行事業	産業部	商工経済室	新型コロナウイルス感染症拡大の中、さらなる市内の消費を喚起するために全業種を対象としたプレミアム付商品券を名張商工会議所が発行するにあたり、商品券のプレミアム相当分等を補助し、市内経済の活性化を行いました。 (令和2年度実績) 発行冊数 64,626冊、発行総額 323,130,000円	194,083	582	0	0
一般	令和3年度プレミアム付商品券発行事業	産業部	商工経済室	新型コロナウイルス感染症拡大による売上減少等の影響を受ける市内飲食店、観光業を支援するとともに、さらなる市内の消費を喚起するため、全業種を対象としたプレミアム付商品券を名張商工会議所が発行するにあたり、商品券のプレミアム相当分等を補助します。 発行予定冊数 60,000冊、予定発行総額 300,000,000円	0	0	133,000	0
一般	テレワーク推進事業	産業部	商工経済室	テレワーク施設について、事業者から公募による選定を行い、採択事業者に補助金として事業費を交付し、市内に施設の整備を行うとともに、施設運営事業も行っていました。 市内でのサテライトオフィスの開設やテレワークを活用した移住・滞在の取組等を支援することにより、活力ある地域社会の実現を図ります。	0	0	97,000	0
一般	住宅リフォーム等支援事業		地域活力創生室	新型コロナウイルス感染症の影響による地方回帰の流れを捉えた移住促進や、外出自粛による長時間化する在宅時間を快適に過ごすため、住宅環境の改善促進及び裾野の広い住宅関連産業の活性化を図ることを目的として、商工会議所が実施する事業に対し、補助金を交付します。	0	0	31,500	0

施策を構成する主な事務事業

(単位：千円)

会計	事務事業名	担当部局名	担当室名	令和2年度内容	R2決算見込		R3予算	
					決算額	うち一般財源	予算額	うち一般財源
一般	商工総務一般経費	産業部	商工経済室	商工業等の推進を円滑に図るため、各施設の修繕等維持管理を行いました。 (令和2年度実績) ・旧小学校維持管理 ・大型作業場維持管理 ・テレビ中継所維持管理 ・雇用促進住宅維持管理 ・赤目大型作業場修繕 ・旧長瀬小学校校舎修繕 ・リバーナホール修繕	3,619	3,127	3,059	2,379